

## 医療・看護安全対策委員会情報 2010年7月号(No.75)

☆ 日本看護協会からの医療安全情報☆

### 1. 『一般病棟における心電図モニタの安全使用確認ガイド』について

日本看護協会では、医療現場でのアラーム関連事故の発生を受け、日本看護協会で設置された事故事例分析検討委員会で、アラームに対処しきれていない現状の分析を行い、事故の背景に潜む問題を明らかにしました。今回、その内容を基に、一般病棟においてアラーム機能を備えた心電図モニタが適正に使用できる体制・環境にあるかセルフチェックするための「一般病棟における心電図モニタの安全使用確認ガイド」を作成し、公表しています。

このガイドは6つのテーマ毎に、確認ポイントを示され、解説なども記されていて、各施設の現状を振り返る資料となります。是非ご活用下さい。

<http://www.nurse.or.jp/nursing/practice/anzen/pdf/sindenzu/zenbun.pdf>



### 2. 『メテナリン注射液および錠剤の販売名変更』について

切迫流・早産治療薬である「ウテメリン」が投与されるべきところ、子宮収縮止血剤「メテナリン」が誤って投与された事故が報告されています。あすか製薬株式会社は、名称類似に関連した医療事故を防止する視点から、「メテナリン」注射液および錠剤の販売名を、「メチルエルゴメトリン」注射液および錠剤に変更することにしました。

<http://www.nurse.or.jp/nursing/practice/anzen/pdf/2010/20100601.pdf>

上記2つの情報の詳細は、日本看護協会HP医療安全情報をご参照下さい。